

## 令和6年度 美術科 授業改善推進プラン

大田区立蓮沼中学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・タブレットを活用して深い学びに結び付けられる表現活動を増やし、タブレットを適切に使用することができた。
- ・協働学習を全学年に導入して、話し合い活動を充実させる基盤を育成した。
- ・主体的に学習に取り組む態度の、毎時間の評価でみとれる評価材料を増やして細やかに評価に反映させた。

#### (2) 課題

- ・タブレットを活用するなかで、著作権についての理解を深め適正な使用を指導する。
- ・協働学習を深めるため、話し合い活動をさらに充実させていく。
- ・主体的に学習に取り組む態度をさらに高めるための働きかけが必要と感じる。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

	令和6年度結果	令和5年度結果	令和4年度結果
第1学年	実施なし	実施なし	実施なし
第2学年	実施なし	実施なし	実施なし
第3学年	実施なし	実施なし	実施なし

#### (2) 分析（観点別）

##### ① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期当初の授業で、協働学習ができる対話鑑賞を導入して、コミュニケーション活動をすることができた。</li> <li>・学習した色に関する知識を活かしながら、ポスターカラーによる明暗を活かした立体表現や着色の技能を身につける事ができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対話鑑賞を通して、発見したこと、感じたことを豊かに言語表現できている。友人との意見交流から、見方・感じ方を深める事ができた。</li> <li>・参考作品や友人の作品から、想像力をふくらませて、自分の表現活動にその良さを反映することができている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業のねらいを理解し、授業準備をしっかりとして授業に臨むことができている。</li> <li>諦めずに根気強く、学習課題に向き合う姿勢を培っていく必要がある。</li> </ul>

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題等に関心をもち、試行錯誤しながら制作に取り組み、自分なりの表現を見つけようという姿が見られる。</li> <li>・友達の作品の良さを感じ取り、見方・感じ方を広げようとする姿勢は伸ばしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発想力を膨らませて表現活動することを苦手とする生徒が多い</li> <li>・資料を活用して課題の構想を練ることに課題がある。タブレットを使用しても、著作権の観点から判断が甘い生徒が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に必要なものを準備してから美術室に来るという姿勢が身につけていない生徒が目立つ。</li> <li>・用具の基本的な使い方、ルールを正しく理解し、安全に作業することはできている。</li> </ul>

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の作品に興味をもって優れた発想や技能の良さを素直に感じ取り、自らの作品に反映させる事ができている。</li> <li>・丁寧に制作に取り組んでいるが、時間内に、計画的に進めることを苦手とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時間の評価の観点とねらいを明確にすることで、集中して表現活動に取り組んでいる。</li> <li>・タブレットや書籍資料を活用して課題の構想を練ることができている。しかし著作権の観点から判断が難しい状況になってきている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業規律が身に付き、毎時間、主体的に制作に取り組む生徒が多い。</li> <li>・作品を美しく、よりよく仕上げようと試行錯誤しながら制作することができる。</li> </ul>

3 授業改善のポイント (観点別)

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩に関する基礎的知識を理解し、ポスターカラーの着色の基礎的な技能を獲得させ定着を図る。</li> <li>・基本的な用具の使い方と応用、安全な道具の取り扱いについて、丁寧に説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞活動にて協働学習を行う。完成作品の相互鑑賞を行い、良さを感じ取ったことをワークシートにまとめ、発表し意見を共有して、見方や感じ方の多様性に気づかせる。</li> <li>・タブレットを活用して、主体的な調べ学習を促す。1年次より著作権について認識をしっかりとらせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対話鑑賞において、ICTを活用した四人組による協働学習を充実させる。</li> <li>・授業評価シートを定期的に点検することで、粘り強い取り組みをしているか見とる。</li> <li>・アイデアだしから完成までのプロセスの学習状況を記録に残し把握する。</li> </ul>

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"><li>・より良い表現と絵具の応用的な技能を習得するために、道具の扱い方や材料の特徴を丁寧に説明する。</li><li>・</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・協働活動を取り入れる。アイデアスケッチの段階で、作品を見せ合い対話を深めながら作品をよりよくなる点に気づき、工夫させる。</li><li>・</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・アイデアを出す段階から制作の手順を定期的に記録することで、粘り強い取り組みをしているか見とり、完成までのプロセスの学習状況を把握する。</li></ul>

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"><li>・より良い表現と道具の応用的な技能を習得するために、道具の扱い方や材料の特徴を丁寧に説明する。</li><li>・適材適所において作業上のポイントを伝え、技能の習得を目指す。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・協働学習を取り入れ、アイデアスケッチの段階で、作品を見せ合い対話を深めながら作品をよりよくなる点に気づき、工夫させる。</li><li>・タブレットを使用するに当たり、著作権があるものかどうかしっかりと認識させ、正しい使い方の指導を徹底する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・アイデアを出す段階から制作の手順を定期的に記録することで、粘り強い取り組みをしているか見とり、完成までのプロセスの学習状況を把握する。</li></ul>